平成２４年７月２３日

産経新聞東京本社
社会部長　斎藤　浩　様

港区防災危機管理室長
青　木　康　平

平成２４年７月２３日朝刊掲載記事について

平素から本区の防災行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、平成２４年７月２３日（月）付御紙朝刊に、陸上自衛隊第１師団による統合防災演習に本区が庁舎内への自衛隊員の立ち入りを拒否し、かつ、防災担当職員が対応しなかった旨の記事が掲載されましたが、この記事は事実と著しく異なります。

また、この記事を読まれた区民の方々から本区防災課に抗議の電話をいただく事態となっております。

報道の本旨は、正確な情報を迅速に伝えることにあることは言を待ちません。

つきましては、今回の御紙の報道に対し、強く遺憾の意をお伝えするとともに、訂正記事の掲載等、誤解された区民に正しく真実を伝える努力をされるよう、強く要望いたします。

なお、陸上自衛隊が実施した訓練に対する、本区の対応事実は、下記のとおりであり、平成２４年７月２０日（金）午後、御紙取材担当記者に対し、本区防災課長からお答えしたとおりです。

記

１　徒歩機動訓練に対する港区の対応
（1）日時　平成２４年７月１７日（火）午前０時ごろ
（2）概要　自衛隊員２名が、徒歩で港区役所本庁舎正面玄関前に到着し、自衛隊側からの事前説明があったとおり、庁舎敷地内及び建物内には入らず、直ちに徒歩で帰路につきました。
（3）区の対応　庁舎を開けるなどの対応は特に行いませんでした。

２　無線通信訓練に対する区の対応
（1）日時　平成２４年７月１７日（火）午前５時５０分ごろ
（2）概要　自衛隊員２名が、自衛隊と区との事前打合せのとおり、徒歩で

港区役所本庁舎東側夜間通用口に到着し、防災警戒待機宿直管理職（課長級職員）の誘導により、訓練実施場所である庁舎屋上まで案内し、訓練開始時刻まで、屋上にて待機してもらいました。

午前８時３０分から訓練終了退去までの間は、防災課職員１名が立ち会い、訓練終了後港区役所本庁舎東側夜間通用口まで案内し、隊員は庁舎外に退去しました。

■問合せ先
港区　防災危機管理室
防災課長　遠井　基樹
防災係長　上田　達也
電話（3578）2540　直通